スピードダイヤルで電話をかける

メモリNo.000～099の電話番号1に設定した番号にすばやく電話をかけます。

メモリNo.000～099に電話をかける

メモリNo.100～499では利用できません。

◆例：メモリNo.012に電話をかけるとき

1 **1 2を押す**

- メモリNo.000～009のときは、10の位の0を押す必要はありません。

2 **を押す**

相手につながったらお話しください。

メモリNo.000～009に電話をかける

ワンタッチ機能設定が「スピードダイヤル」に設定されているときは、メモリNo.のダイヤルボタン（0～9）を1秒以上押して電話をかけられます。
メモリNo.010～499では利用できません。

◆例：メモリNo.002に電話をかけるとき

1 **2を1秒以上押す**

相手につながったらお話してください。

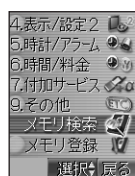
- ワンタッチ機能設定が「メニューアイコン呼出し」に設定されているときは、メニューアイコン画面の1画面目で1～9に割り当てられている機能が実行されます。(☛P3-9)

- 次の場合は、スピードダイヤルで電話をかけられません。
  - 入力したメモリNo.がシークレット登録されているとき
    （シークレットモードに設定してください（☛P5-29））
  - メモリダイヤルの電話番号1を設定していないとき
  - メモリダイヤル呼出禁止中
- 3桁以上入力してを押すと、入力した番号に電話がかかります。「110」などの緊急通報にかかる場合があります。十分にご注意ください。

メモリダイヤルを検索して電話をかける

以下の検索方法があります。

検索方法	説　明	参照先
フリガナ検索	メモリダイヤルに登録されているフリガナの文字を入力してメモリダイヤルを検索します。	P5-22
グループ検索	グループを選択して、そのグループに登録されているメモリダイヤルを検索します。	P5-23
メモリNo.検索	メモリNo.（000～499）を入力してメモリダイヤルを検索します。	P5-24
ダイヤル検索	電話番号の一部を入力して、その番号を含む電話番号のメモリダイヤルを検索します。	P5-25
フリガナ：E-mail検索（E-mailアドレス検索）	メモリダイヤルに登録されているフリガナの文字を入力して、E-mailアドレスを登録したメモリダイヤルだけを検索します。電話はかけられません。	P5-26
アルファベット検索	メモリダイヤルのフリガナに登録されているアルファベットを入力してメモリダイヤルを検索します。	P5-27

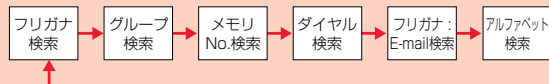
メモリダイヤルの検索手順

STEP1 **検索を開始する**

◎（F）を押し、◎で「メモリ検索」を選び◎（選択）を押します。

● シークレット登録したメモリダイヤルを検索するときは、シークレットモードに設定してください。（☛P5-29）

STEP2 **検索方法を選ぶ**

（モード）を押して、検索方法を選びます。

● 前回の検索方法が表示されています。

STEP3 **検索する**

検索を実行すると、メモリダイヤルの一覧が表示されます。目的のメモリダイヤルを選び電話をかけます。

● 電話番号を登録していないメモリダイヤルも表示されます。

● メモリダイヤルの登録件数によって、検索に時間がかかることがあります。

STEP4 **電話をかける**

● 電話番号の前に「184」、「186」や国際ショートコードを付けて電話をかけることができます。（☛P12-17、12-18）

次の画面が表示されたときは

次の画面が表示されたときはメモリダイヤルは検索できません。
検索する前の画面に戻ります。

画　面	意　味
メモリダイヤル呼出禁止中	メモリダイヤル呼出禁止が設定されています。（☛P7-3）
該当するデータはありません	メモリダイヤルが1件も登録されていません。または、条件に該当するメモリダイヤルがありません。
データを呼出せません	検索対象のメモリダイヤルがすべてシークレット登録されています。シークレットモードに設定してください。（☛P5-29）

メモリダイヤルの並び順について

- メモリダイヤル検索結果の表示順は、メモリNo.で検索したときはメモリNo.順、それ以外の検索方法で検索したときはメモリダイヤルに登録されているフリガナの順になります。
- フリガナの順でのメモリダイヤルの並び方は、次のようになります。
  1.スペース（フリガナの先頭が空白）
  2.カタカナ（ア、ァ、イ、ィ･･･ン）
  3.゛（濁点）、ー（長音記号）、－（マイナス）、゜（半濁点）、　、（読点）
  4.アルファベット（A、a、B、b･･･Z、z）
  5.数字、記号
  6.フリガナが登録されていないメモリダイヤル

例：フリガナ検索の結果画面

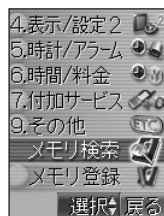
フリガナ検索やフリガナ：E-mail検索画面に表示されます。
選ばれている名前のフリガナの行に色が付きます。

- フリガナの1文字目にスペースが登録されているときは、空白に色が付きます。
- フリガナの1文字目にアルファベット、数字、記号が登録されているときや、フリガナが登録されていないときは、他に色が付きます。

- メモリダイヤルの検索結果からもメッセージを送信できます。
（☛『Vodafone live!編』P4-8）

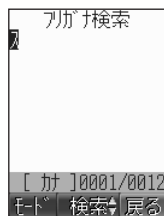
フリガナで検索する

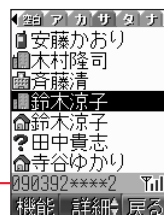
メモリダイヤルに登録されているフリガナの文字を入力してメモリダイヤルを検索します。

1 **(F)を押し、で「メモリ検索」を選び(選択)を押す**

2 **(モード)を押し、フリガナ検索の画面を表示する**

3 **フリガナを入力し (検索)を押す**

メモリダイヤルがフリガナ順に一覧表示されます。

- 最大で半角12文字入力できます。
- （検索）の代わりに でも検索できます。
- フリガナはすべて入力しなくても検索できます。例えば「ス」で検索すると、「ス」で始まるフリガナのメモリダイヤルが選ばれます。
- フリガナを入力しないで検索すると、メモリダイヤルがフリガナ順に先頭から一覧表示されます。

4 **でメモリダイヤルを選ぶ**

- を押すと五十音の行ごとに検索できます。
  - ：1つ前の行を検索する（例：カ行→ア行）
  - ：1つ先の行を検索する（例：ア行→カ行）

電話番号

電話番号が複数登録されていると複数行表示されます。

5 **を押す**

相手につながったらお話しください。

- 電話番号を登録していないメモリダイヤル（先頭に が表示される）を選択したときは、電話はかけられません。

補足

- 入力した文字に一致するフリガナのメモリダイヤルがないときは、五十音順で次のメモリダイヤルから順に一覧表示されます。

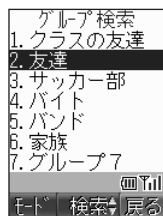
グループで検索する

グループごとにメモリダイヤルを検索します。グループを指定せずに登録したメモリダイヤルはグループ0に登録されています。

1 (F)を押し、で「メモリ検索」を選び(選択)を押す

2 (モード)を押し、グループ検索の画面を表示する

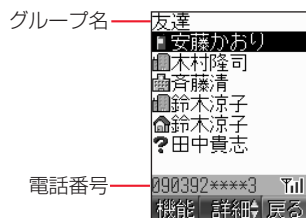
3 でグループを選び (検索)を押す

選択したグループに登録されているメモリダイヤルがフリガナ順に一覧表示されます。

4 でメモリダイヤルを選ぶ

電話番号が複数登録されていると複数行表示されます。

5 を押す

相手につながったらお話しください。

- 電話番号を登録していないメモリダイヤル(先頭にが表示される)を選択したときは、電話はかけられません。

注意

- 次の場合は検索できません。
  - 選択したグループのメモリダイヤルがないとき
  - 選択したグループのメモリダイヤルをすべてシークレット登録しているとき(シークレットモードに設定してください(☞P5-29))

メモリNo.で検索する

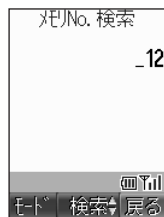
メモリNo.でメモリダイヤルを検索します。

1 (F)を押し、で「メモリ検索」を選び(選択)を押す

2 (モード)を押し、メモリNo.検索の画面を表示する

3 メモリNo.を入力し(検索)を押す

メモリダイヤルがメモリNo.順に一覧表示されます。

- (検索)の代わりにでも検索できます。
- 3桁入力すると、(検索)やを押さなくても自動的に検索されます。
- メモリNo.を入力しないで検索すると、メモリNo.の小さいメモリダイヤルから順に一覧表示されます。

4 でメモリダイヤルを選ぶ

メモリNo.

電話番号

000 藤田優子
001 ?田中貴志
002 渡辺達也
003 渡辺奈美
012 鈴木涼子
012 鈴木涼子
013 安藤かおり
014 ?吉田貴志
090392****2
機能 詳細 戻る

電話番号が複数登録されていると複数行表示されます。

5 を押す

相手につながったらお話しください。

- 電話番号を登録していないメモリダイヤル(先頭に?が表示される)を選択したときは、電話はかけられません。

注意

- 入力したメモリNo.のメモリダイヤルをシークレット登録しているときは、検索できません。シークレットモードに設定してください。(☛P5-29)

補足

- 入力したメモリNo.のメモリダイヤルがないときは、入力したメモリNo.以降で一番近いメモリダイヤルが選ばれます。

電話番号の一部で検索する

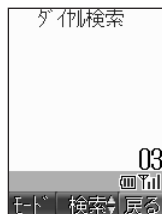
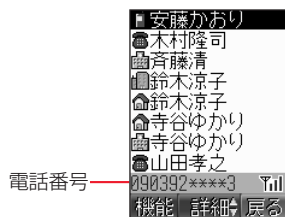
電話番号の一部を入力して、その番号を含む電話番号のメモリダイヤルを検索します（ダイヤル検索）。

1 ◎（F）を押し、◎で「メモリ検索」を選び◎（選択）を押す

2 （モード）を押し、ダイヤル検索の画面を表示する

3 電話番号の一部を入力し◎（検索）を押す

入力した番号を含む電話番号のメモリダイヤルがフリガナ順に一覧表示されます。

- 最大で24桁入力できます。
- ◎（検索）の代わりに◎でも検索できます。
- 電話番号の途中の数字でも検索できます。
- 番号を入力しないで検索すると、すべてのメモリダイヤルがフリガナ順に一覧表示されます。

4 ◎でメモリダイヤルを選ぶ

入力した番号を含む電話番号が複数登録されていると複数行表示されます。

5 を押す

相手につながったらお話しください。

注意

- 次の場合は検索できません。
  - 入力した番号を含む電話番号のメモリダイヤルがないとき
  - 入力した番号を含む電話番号のメモリダイヤルをすべてシークレット登録しているとき（シークレットモードに設定してください（☛P5-29））

5 上手に使うには（メモリダイヤル）

E-mailアドレスを検索する

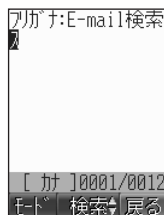
メモリダイヤルに登録されているフリガナの文字を入力して、E-mailアドレスが登録されているメモリダイヤルを検索します。検索結果からE-mailを送信できます。電話はかけられません。

1 **（F）を押し、で「メモリ検索」を選び（選択）を押す**

2 **（モード）を押し、フリガナ：E-mail検索の画面を表示する**

3 **フリガナを入力し（検索）を押す**

メモリダイヤルがフリガナ順に一覧表示されます。

- 最大で半角12文字入力できます。
- （検索）の代わりにでも検索できます。
- フリガナはすべて入力しなくても検索できます。例えば「ス」で検索すると、「ス」で始まるフリガナのメモリダイヤルが選ばれます。
- フリガナを入力しないで検索すると、すべてのメモリダイヤルがフリガナ順に一覧表示されます。

4 **でメモリダイヤルを選ぶ**

- 操作方法は「フリガナで検索する」の操作4と同じです。（☛P5-22）

5 **を押す**

E-mailアドレス（先頭13文字）

E-mailアドレスが複数登録されていると複数行表示されます。

メール種別の選択画面が表示されます。

- （機能）を押し、ポップアップメニューから「メール送信」を選び（選択）を押しても、メール種別の選択画面を表示できます。
- 以降の操作は（☛『Vodafone live!編』P4-8）
- メールを利用しない設定にしているときは、この画面は表示されません。

- 入力した文字に一致するフリガナのメモリダイヤルがないときは、五十音順で次のメモリダイヤルから順に一覧表示されます。
- E-mailアドレスが登録されていないメモリダイヤルは表示されません。
  E-mailアドレスを登録したメモリダイヤルが1件もないときは、検索できません。

アルファベット順で検索する

メモリダイヤルのフリガナに登録されているアルファベットを入力してメモリダイヤルを検索します。

1 (F)を押し、 で「メモリ検索」を選び (選択)を押す

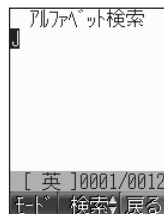
2 (モード)を押し、アルファベット検索の画面を表示する

3 アルファベットを入力し (検索)を押す

メモリダイヤルが、フリガナに登録されているアルファベット順に一覧表示されます。

- 最大で半角12文字入力できます。
- (検索) の代わりに でも検索できます。
- アルファベットはすべて入力しなくても検索できます。
  例えば「J」で検索すると、「J」で始まるフリガナのメモリダイヤルが選ばれます。
- アルファベットを入力しないで検索すると、アルファベット順で先頭のメモリダイヤルが選ばれます。

4 でメモリダイヤルを選ぶ

選ばれているメモリダイヤルのフリガナのインデックスに色が付きます。

- を押すとインデックスごとに検索できます。
  - ：1つ前のインデックスを検索する（例：D→A）
  - ：1つ先のインデックスを検索する（例：A→D）
- インデックスによる分類は次のようになります。

A：A、B、C	T：T、U、V
D：D、E、F	W：W、X、Y、Z
G：G、H、I	symbol：数字、記号
J：J、K、L	space：スペース
M：M、N、O	JPN：カタカナ（濁点などを含む）
P：P、Q、R、S	

5 を押す

相手につながったらお話しください。

- 電話番号を登録していないメモリダイヤル（先頭に ? が表示される）を選択したときは、電話はかけられません。

補足
- 入力したアルファベットに一致するフリガナのメモリダイヤルがないときは、アルファベット順で次のメモリダイヤルが選ばれます。